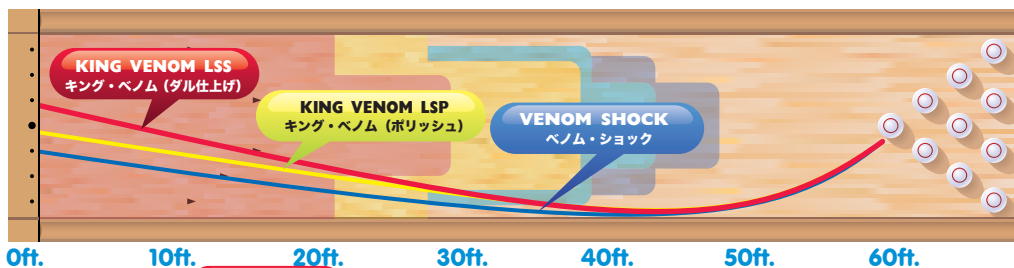
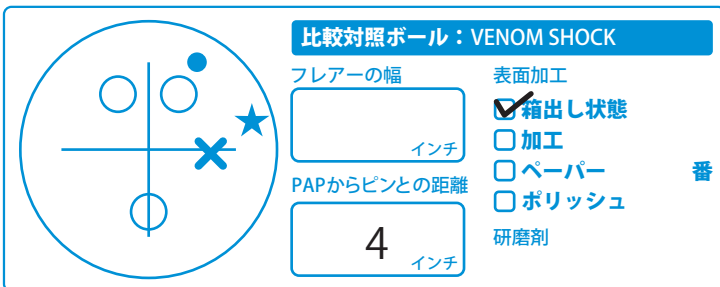
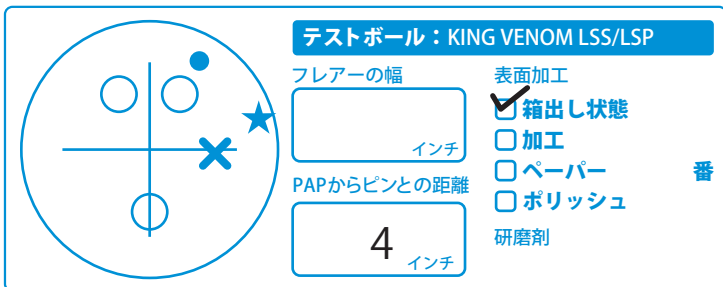


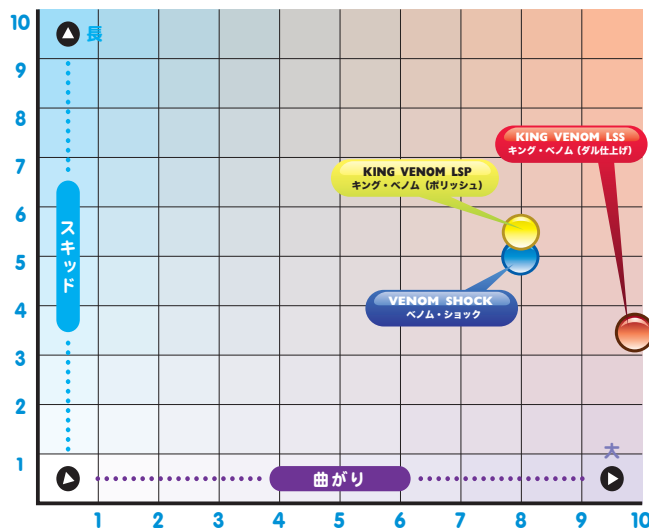
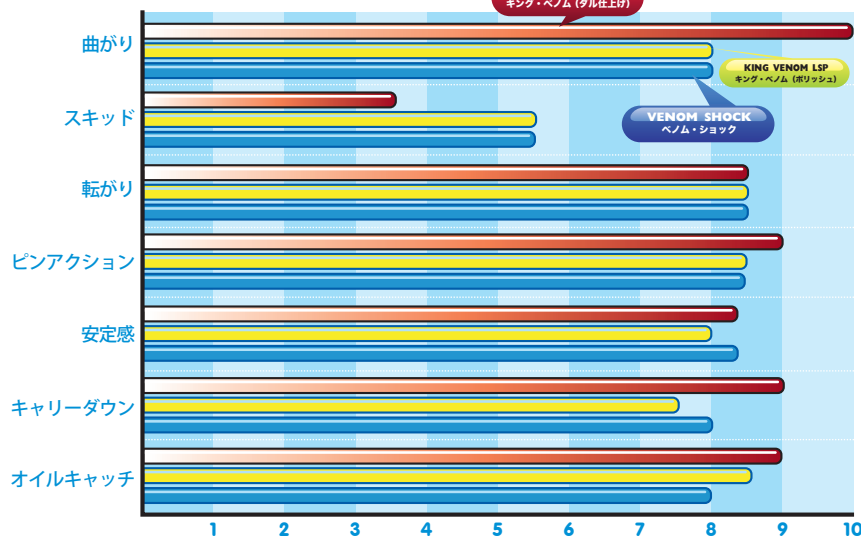
ボールの特性レポート BALL REPORT

ABS

ボール名	キング・ベノム LSS/LSP		投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	ΔRG	0.047	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール		



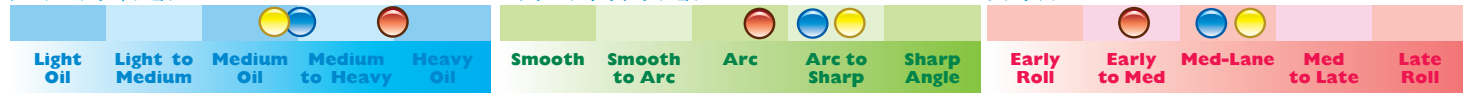
ヘビー
ミディアム
ライト
バフ



レーンコンディション

バックエンドリアクション

レンジス



ボールの評価

長年にわたり「MOTIV史上最高の完成度」と称されてきたVENOM SHOCK。その血統を受け継ぎ、ABS完全オリジナルモデルとして登場する「KING VENOM」は、コアをVENOM SHOCKの「Gearコア」から、伝統のある「SIGMAコア」へと刷新しました。これにより、VENOMシリーズの持つ読みやすさを継承しながらも、より芯のある転がりとエネルギー効率の高い新次元のパフォーマンスを実現しています。SIGMAコアは、往年の名作「SIGMA STING」や「SIGMA TOUR」にも採用されてきたMOTIVの代表的対称コアであり、その最大の特徴は「転がりの強さと方向付けの明確さ」です。手前からスムーズに転がり出し、ミッドレーンでしっかりとエネルギーを蓄積。奥での動きにおいても急激な方向転換ではなく、重厚感を持ってピンに寄っていくような力強い軌道を描きます。これにより、Gearコア特有の直線的な操作感から一転、より厚みのある中盤のキャッチと、ピンヒット時の「押し込み感」が明確に強化されました。カバーストックには、近年MOTIVスタッフのトーナメント使用率No.1を誇るEVOKE HYSTERIAにも採用された「Propulsion MXV Pearl Reactive」を搭載。スムーズなスキッドとミッドレーンでの安定した読みやすさを両立しながら、ピン前で一気にトルクを解き放つ完成度の高いパール素材です。この最新カバーとSIGMAコアの融合によって、手前のスムーズさと奥の力強い転がりという、一見相反する要素が高次元で融合。過剰なキレではなく、「押し込みながら切れる」という理想的なリアクションを体現しています。表面仕上げは2000Grit LSSのマットフィニッシュ。これにより、オイルの多いミディアムヘビーコンディションでもレーン中盤で確実にキャッチし、方向付けを明確に行うことが可能です。ポリッシュ調整を施した場合にはスキッド領域が拡大し、よりスムーズな走りと持続する軌道が得られるため、ミディアムコンディションや後半のブレイクダウンにも柔軟に対応できます。ひとつのボールで複数の表情を見せる懐の深さも、このKING VENOMの大きな魅力と言えるでしょう。歴代VENOM SHOCKが築いてきた「読みやすさ」「扱いやすさ」という遺伝子をそのままに、Propulsion MXVがもたらす最新素材の力で、より攻撃的で力強いリアクションを獲得したKING VENOM。コントロール性と破壊力、その両立を求める競技志向ボウラーにとって、新たなメインボールとして活躍する一球となってくれるでしょう。

特記事項

Propulsion MXVカバーがもたらす最新素材の反応性と、SIGMAコアの転がりの強さが重なり合うことで、まさに「王の名」にふさわしい存在感を放ちます。